

01

びょうきに なっている よのなかを いやそう

エレミヤ
33章 3～10節

見よ。わたしはこの町の傷をいやして直し、彼らをいやして彼らに平安と眞実を豊かに示す。(6)

さまざまな優れた機械の開発によって、ますます便利な世の中になりました。さまざまな技術を使って作られたスマートフォンが、だれでも日常生活の中でその便利さを味わうことができます。ところが不思議なことに、人々が直面する問題は、さらに複雑で難しいものになっています。インターネットやテレビのニュースを見ると、家庭内暴力や尊敬すべき事業家のおかしな行動についての話題がたくさんあります。なぜ、このようなことが起きるのでしょうか。彼らは神様に会うことができなかつたからです。

神様を離れたたましいは、靈的に病気になることがあります。考えと心に力がありません。それゆえ、まるで親から離れて迷子になった子どものようにさまよって、サタンの奴隷になるしかありません。このように、神様を離れた人々にはまことの安らぎがありません。こうして始まった靈的病気が、からだや心にも病気をもたらします。そこで神様は、病気になる人々をいやすために、私たちを呼んで福音という契約をくださいました。まわりを見回してみよう。契約によっていやすことができる人が見えようにしてくださるでしょう。

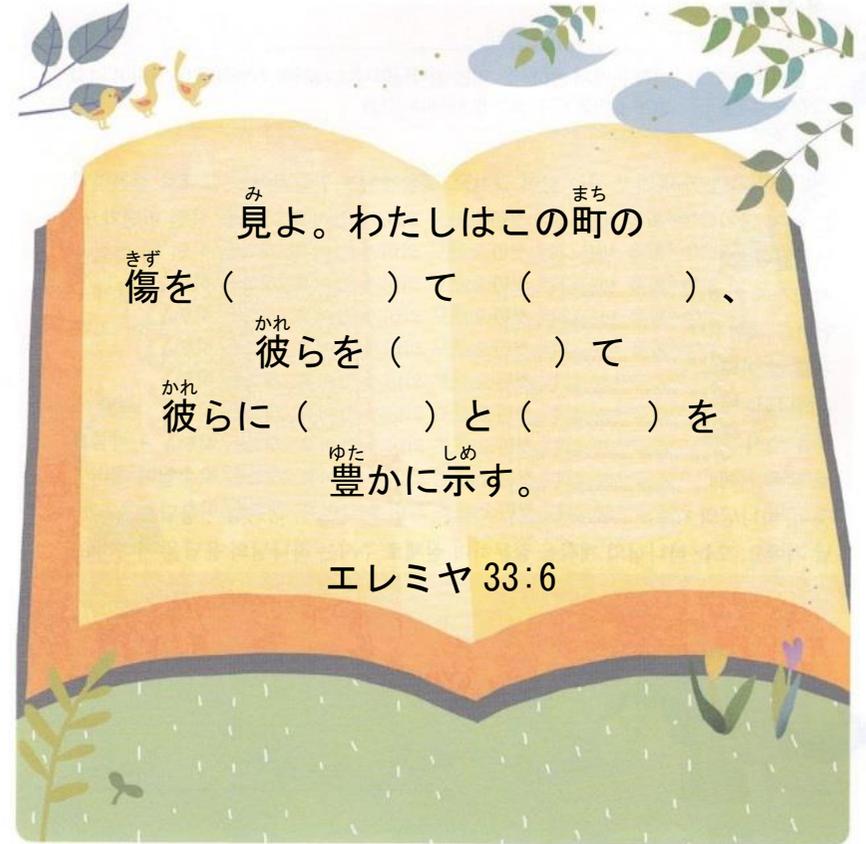
きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。神様を知らないでさまよっている友だちに、まことの福音を伝えて、病気になる世の中をいやす伝道者になるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



下の聖書箇所()にことばを入れて、病気になる世の中に対する神様の契約を黙想しましょう。



きょうのでんどう

会う人

準備する資料

02

もくようび

かみさまの けいかくが わたしの ねがい

ピリピ
2章9～14節

かみ 神は、みこころのままに、あなたがたのうちに働いて、^{はたら}志を立てさせ、^{こと}事を行な
わせてくださるのです。(13)

連休や長期休暇の前に、先にしておくことがあります。生活計画表作りです。そのまま実行することは簡単ではありませんが、計画をたてるだけでも意味があります。学校の先生は、授業の指導計画表を作ります。しかし私たちと違って、先生たちは授業の指導計画表を、そのとおりに守らなくてははいけません。その授業において教えなければならない内容も決まっています、その計画どおりに進められます。そのため、先生は授業ごとにたてた目標に子どもたちが向かっていくことができるように努力しています。そして生徒は、その目標をよく理解してついでに行けば、授業時間に多くのことを学びます。

神様は、それよりももっと正確な計画を備えてくださいました。そして、その計画を成し遂げる前に契約を与えてくださいます。神様の計画を信じて夢を見れば、実際に答えが現れて霊的作品として残るでしょう。授業時間に先生が用意した目標をよく理解すれば授業がおもしろいように、神様の計画が私の願いになれば、幸せなことが神様の答えとして現れるでしょう。今日、神様の計画を質問しながら、実際に与えられる神様の答えを待ちましょう。



このみことば



このいのり

かみさま 神様、ありがとうございます。神様の計画が私の願いになりますように。
に、^{かみさま}神様の具体的な計画を^{はっけん}発見するレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によって^{いのり}お祈りします。アーメン



みことばを
適用しよう

あさ ひる よる じかん かみさま けいかく わたし ねが
朝、昼、夜の時間に神様の計画を私の願いにする
いのり ぶん か いて、いのり じかん も
祈り文を書いて、祈りの時間を待ちましょう。

あさ



ひる



よる



このでんどう

あ ひと
会う人

じゆんび しろよう
準備する資料

03

きんようび

さいしょの しめいは？ せいれいの みたし！

ヨエル
2章 27～29節

その後、わたしは、わたしの霊をすべての人に注ぐ。あなたがたの息子や娘は預言し、年寄りも夢を見、若い男は幻を見る。

心が平安なら、勉強が楽しくて、ママのお手伝いも嫌になりません。また、からだ健康なら、友だちと遊ぶことがとても楽しいでしょう。反対に、心が不安だったり、からだ病気があったりすると、どんなに良いことがあってもうれしくなくて、なにもしたくなくなるでしょう。ですから、人はだれでも、なにをするにしても、心とからだに力がなければなりません。そのうちでも、心の力になる霊的な力はとても重要です。

霊的な力がなければ、どうなるでしょうか。悪魔が私たちをだまします。ちょっとした話やできごとで私たちを倒そうとします。ですから、私たちはいちばん最初に聖霊の満たしを受けなければなりません。これが私たちの最初の使命です。いつも聖霊に満たされていた聖書のレムナントは、奴隷、捕虜、属国になる危機の中でも、契約を握って祈って霊的な力を備えました。神様は、彼らに人が分からない知恵と賢さを与えてくださいました。彼らはその力で神様だけを見上げて、伝道者の勝利を示すようになりました。私たちが最初の使命である霊的な力を求めましょう。契約のなかで「神様！私を聖霊で満たしてください」と祈れば良いのです。この祈りをのがさなければ、どこにいても勝利するでしょう！

きょうのみことば

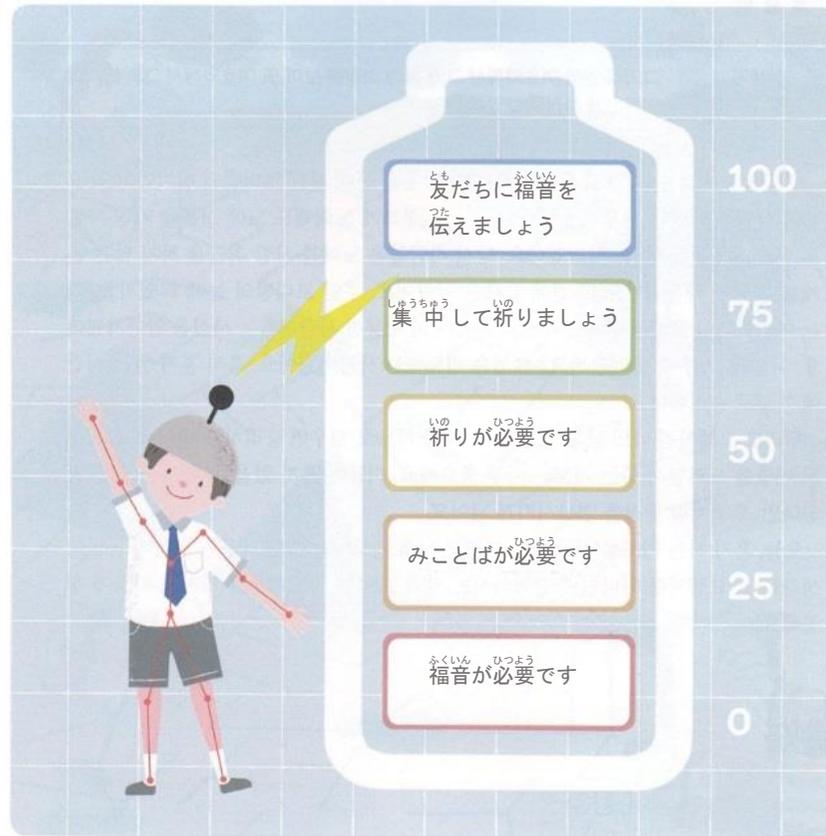
きょうのいのり

神様、ありがとうございます。約束された聖霊の満たしを与えてください。どこにいても勝利するレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを
適用しよう

聖霊に満たされて、霊的な力がいっぱいになったバッテリーに色をぬって絵を完成させましょう。力がいっぱいになるときに必要ない霊的挑戦をよく見て実践しましょう。



きょうの でんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

04

どうぶ

いのりに せいこうする レムナント

創世記
39章 1～6節

彼の主人は、主が彼とともにおられ、主が彼のすることすべてを成功させてくださるのを見た。

奴隷として売られたヨセフがエジプトで最初に到着した所は、パロ王の侍従長ポティファルの家でした。ヨセフが生きていた時代の奴隷は、どんなにがんばって仕事をして、誠実に努力しても、認められたり、ほめられたりすることはありませんでした。当時の人々は、奴隷を人として扱わなくてよい存在だと思っていたからです。ところが、ヨセフは違いました。主人のポティファルの目にとまりました。彼は主がヨセフとともにおられることと、主がヨセフのすることすべてを成功させてくださるという事実を知りました。どうしてそのようなことができたのでしょうか。ヨセフは祈りの人でした。特に、一人でいる時間を祈りによって勝利しました。

私たちがヨセフのように、空いている時間に祈れば勝利するようになります。教会で礼拝をささげながらする祈りは、とても重要です。それとともに、一人でいるときに祈りの時間を持つなら、ヨセフのように、現場を変化させるようになります。

今日、一人でする祈りを始めましょう。そして、私はなにを祈っているのかをじっくり考えましょう。神様が私とともにおられることが見えるようにという課題を持って、祈りに成功しましょう！

今日のめいことば

今日のいのり

神様、ありがとうございます。祈りで勝利することができますように。空いている時間を見つけて、そのときに祈ることができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



いのりに成功したヨセフが歩いたいのりの道をたどってめいろを通りぬけましょう。



今日のでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料
